



## つく かた おし トウモロコシの作り方を教えて

### たね がつ 種まきは5月

5月ごろ、十分にたがやした畑に種をまきます。トウモロコシは、肥料を多く必要としますので、元肥えをたくさん土の中にしきこんでおきます。

育つと、草だけは2メートルにもなります。風でたおされやすいので、畑は深くたがやし、根が深くはるようにします。

うねの間は60～90センチメートル、株と株の間は30～50センチメートルにします。

ときどき、追加の肥料をあたえてください。

### たね なえ 種と苗

アメリカ原産のイネ科の植物で、小麦、イネと同じように重要な作物です。数多くの品種があります。トウモロコシの種や苗は、お店で買ったものにします。去年実ったトウモロコシの種は使えません。まるでちがったトウモロコシが育ちます。ハニーバンタムなど、品種名のある種は、種を作る会社が、毎年特別に作りだしています。「一代雑種」といわれる特別の種です。

### じんこうじゅぶん 人工授粉させる

お花はめ花がさく前に花粉を出すので、1本のトウモロコシだけでは、め花に花粉がつかせません。たくさん植えることが大切です。お花の穂が出てきたら、め花につけて人工授粉させてください。

### しゅうかく がつ がつ 収穫は8月～9月

め花のひげの色が変わるころが、収穫時期です。熟しすぎると、実がかたくなります。

(監修・中山 周平)

